

2025 年度 都県選抜対抗水泳競技大会東京都予選会 追加要項

貴団体におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

11月9日（日）に行われます競技会の詳細が以下のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

- ① コーチ・協力競技役員 8:00 4階エントランスホール入口より入場

※ADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。

☆事前購入したプログラムは【サブアリーナ入口】に置いてあります。速やかに取りに来てください。

- ② 選手入場 50m 背泳ぎ・100m 自由形に出場する選手

→ 8:00 4階エントランスホール入口より入場（遅れた場合は 9:00 入場までお待ち下さい）

100m 平泳ぎ以降の種目に出場する選手

→ 9:00 4階エントランスホール入口より入場（以降の入場は随時可能）

※ADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。（必要事項記入・チェックが必要です）

- ③ 競技開始等は、別紙タイムテーブル(競技順序)をご確認ください。

※保護者の観覧はできません。

送迎の父兄が一般利用者の迷惑にならないよう、会場周辺に留まらないよう周知すること。

【メインプールウォーミングアップについて】

(50Ba、100Fr 出場者) AB 面とも 8:15~8:45 周回レーン 8:45~9:00 A 面全面スタートダッシュレーン

(9:00 入場者) A 面 9:10~9:30 周回レーン 9:30~9:45 A 面全面スタートダッシュレーン

B 面 9:10~9:45 周回レーン

- ◆ レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしないこと。(所属のコーチが必ず監視、引率すること)
- ◆ メインプールの水深は 2.0m です。赤台はありません。

【予選終了後のアップについて】

※決勝進出者のみ使用可

(A 面) 予選競技終了~14:45 ※周回レーンのみ。

(B 面) 予選競技終了~決勝競技終了まで ※2~7レーン周回レーン、1,8レーン ダッシュレーン設定

※予選競技終了後からアップ可とする。プールへ降りる時間は進行を見て通告します。

- ◆ スイムキャップを着用すること。レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしてはいけません。
- ◆ 予選競技中はサブプールの設定はありません。
- ◆ 男女でレーンを分けていますので、館内図、レイアウト図等を参照してください。

※プルブイ、キック板、フィンのみ使用可とするが、実行委員が危険だと判断した場合は使用禁止とする。

(安全を考慮しての判断です。指示に従ってください)

【競技上の注意】

- ◆ 本競技会は、予選・タイムレース決勝競技はA面（奇数組）・B面（偶数組）、A面・B面ともに1～8レーン設定で行う。決勝競技はA面にて1～8レーンで行う。
- ◆ 基本オーバー・ザ・トップ方式(前レースの選手が水中待機状態で次レースをスタート)で行う。
コーチは選手に伝えること。
(選手は泳ぎ終わった後、自レーンから退水すること) 競技進行状況により変更する場合は通告にて案内します。
- ◆ 招集所は会場図、レイアウト図等を参照すること。アリーナ内、招集所に入る際は、ADカードを首から下げて入場すること。※ADカードが無い選手の入館、アリーナ内、招集所への入場はできません。
- ◆ 監督者会議、記録の認定は行わない。
- ◆ 個人種目を棄権する場合は、棄権用紙に必要事項を記入の上、コンピューター室へ提出すること。
万が一、決勝競技を棄権する場合は、予選終了後 20 分以内に棄権届をコンピューター室へ提出すること。
- ◆ 選手背番号一覧は、追加要項にて公開しプログラムには掲載しない。
- ◆ 棄権用紙、ADカードは追加要項にて掲載します。各団体にてダウンロードし使用すること。
※引率用ADカードは、参加者5名につき1枚です。 例) 13名の参加者=3枚
- ◆ アマチュア規定等については、コーチが選手に指導していただき十分注意すること。

【本大会出場者の写真撮影について】

- ◆ 男女各学年区分上位4位までを都県対抗水泳競技大会（2025年12月13日(土)・14日(日)）東京都代表として選考します。
各決勝競技終了後、上位4名の写真撮影を行い12/6~7ブロック対抗戦で紹介ムービーにて選手壮行とします。
- ◆ タイム決勝競技の200m個人メドレー・200m自由形の対象者は決勝競技終了後に撮影を行う。
- ◆ 写真撮影時に代表選手グッズ申込書を配布します。各団体毎に取りまとめ、期日までに申し込みを行うこと。

【会場での注意について】

- ◆ 館内への出入りは、4Fエントランスホール出入口からとなります。(ADカードが無い場合は入館できません)
8:00に入場したコーチ・選手・協力役員は9:00までは出られません。
- ◆ 選手・コーチの控え場所はサブアリーナとし、プール観覧席の荷物・カード・ひも等を使った場所取りは不可とする。サブアリーナは必ず敷物を使用すること。(床面の保護を厳守すること)
- ◆ サブアリーナ内での飲食は禁止。飲食はサブアリーナ観覧席を使用すること。
- ◆ プールからサブアリーナに戻る際には必ず体をよく拭いてから戻ること。通路も濡らさないよう配慮すること。
- ◆ サブアリーナ更衣室内のロッカーは使用禁止とする。更衣のみとし荷物は放置せず控え場所に持っていき、各団体で貴重品と共に荷物の管理をすること。(更衣室内ではマスクの着用を推奨する。)
- ◆ 盗難防止のため、貴重品の管理は各クラブで責任をもって行うこと。
- ◆ 会場内の器物破損や、落書きなどを発見した場合、実費を請求するだけでなく参加団体を出場停止処分とすることがある。
- ◆ 駐車場はイベント開催のため使用できません。公共交通機関を利用すること。
近隣駐車場も特定日となり上限金額がなくなります。ご注意ください。
- ◆ 路上での駐停車は厳禁です。
送迎の父兄への周知を行ってください。悪質な駐停車違反への対応として所属団体へペナルティを課す場合があります。
- ◆ 飲食はサブアリーナスタンド席のみ可能です。サブアリーナ内では飲み物も禁止です。
- ◆ 審判長の笛が鳴ったら、スタートの合図まで静かにすること。また、フラッシュ撮影は禁止します。

- ◇ ゴミは会場内、周辺のゴミ箱に捨てることなく必ず持ち帰ること。
- ◆ ガムを噛みながらプールサイドへの入場はできない。
- ◇ **忘れ物・落し物は、4F エントランスホール出入口付近で保管します。**
(最終退館時間後残っているものは処分します)
持ち物には必ず団体名を明記すること。最終退館時間に各団体にて忘れ物の確認をしてから帰ること。
後日の忘れ物、落し物に関する問い合わせは、所属団体の担当者がジュニア委員会に問い合わせること。
会場へ直接の問い合わせはしないこと。
- ◆ 招集所、更衣室内への携帯電話、タブレット端末、MP3 プレーヤー等の持込み及び使用は禁止する。
- ◆ プールサイドの履物着用を許可する。(室内用履物)ただし、更衣室内は裸足とする。
- ◆ 競技中は、会場係・警備員が館内を巡回する。不審者を見かけた場合は、警備員もしくは競技役員へ届け出ること。
- ◆ 引率者は競技終了後、サブアリーナ・スタンド席を簡易清掃し、速やかに退館すること。
- ◇ サブアリーナを除き、**館内全ての場所において、シート、毛布、カード等での場所取りは一切できない。**
※館内の柵・チェーンで入場禁止しているエリアの中には入らないこと。

【撮影許可について】

- ◆ 選手、コーチ用 AD カードが撮影許可証の代わりとなる。(選手、コーチのみ)
- ◆ 会場内でのビデオ及び写真撮影は全て許可制とする。許可なく撮影した場合はテープ、メモリー、機材本体等を没収することがある。スマートフォン、タブレット端末などでの撮影にも許可証を必要とする。
- ◆ **撮影をする時は、必ずスタンドの座席に座り行ってください。**
(アリーナ内での撮影は禁止します。選手へ周知すること)
- ◆ 撮影を許可する対象は「出場団体引率者」「出場選手」とし、状況により身分証明書の提示を求める場合がある。

【その他】

- ◆ 追加要項、協力競技役員について・・・別紙にて、東京都水泳協会ホームページにて公開します。
- ◆ 悪天候、天変地異、会場側の不測の事態等により、開始時刻の遅延もしくは開催を中止する場合がある。
その際は東京都水泳協会ホームページ <https://tokyo-swim.org/> もしくは会場の館内放送で状況を確認すること。
- ◆ 不明な点、問い合わせ等は (公財)東京都水泳協会 ジュニア委員会 jr@tokyo-swim.org に問い合わせること。
※問い合わせは必ず参加団体の責任者から行う。保護者から直接問い合わせには対応しない。

【前日準備】

- ◆ **11月8日(土) 17:00~19:00 京王アリーナ TOKYO にて行います。**
西部ブロックの参加団体は必ず派遣してください。8日(土)は味の素スタジアムでJリーグが開催されるため駐車場が使用できません。また、近隣駐車場も特定日となり上限がなくなります。ご注意ください。

参加上の注意

- 入場は AD カード(必ずケースに入れ首からかけること)を携帯すること。
- 館内から最終退館(もう2度と館内に再入場しない)の際、AD カード回収は行わない。
- **速報・決勝スタートリストは、東京都水泳協会ホームページにて確認する(館内掲示は行いません)。**
- 招集は、招集No.の案内板を見てから来ること。密を避けるため早くから招集所に集まらないようにすること。
(入場制限する場合がある)
- 選手用の椅子等は設置しない。脱いだ衣類は各自で持参した袋等に入れ持ち歩き、招集所、レースへと移動する。
- **YouTube でのライブ配信・オンデマンド配信は行わない。**